

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	商工観光課商工労政担当		
事務事業名	中小企業振興融資事業	事業番号	10171
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-8 商工業の振興
	施策目標	活力と賑わいのある商工業のまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	事業所
	対象者の今後の予想	中小企業等の経営が拡大される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	中小企業の運転・設備資金の貸付、信用保証料の補助を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	中小企業への運転・設備資金の円滑な融資が図られる。 また、信用保証料の補助を行うことにより中小企業への負担軽減が図られる。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 補助件数	3件	8件	5件					
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			36,727		35,117		26,727	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他		36,727		35,117		26,727	
	一般財源							
人員(人工)			0.04		0.04		0.04	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)			314		314		314	
総事業費 (=事業費+職員人件費)			37,041		35,431		27,041	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)			7,408		7,086			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	運転・設備資金の貸付上限額・返済期間・据置期間など、現状に即した内容に見直しが必要である。 商工中央金庫預託金については、市からの原資預託が無くても円滑な融資が行われることが確認できたことから、平成28年度末をもって原資預託を廃止した。
今後の動向・市民ニーズなど	中小企業向けの低金利での融資借入が実行できるため、今後も継続予定である。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 低金利での融資借入を実施し、信用保証料の補助も行っており、融資借受者の負担が軽減されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 金融機関への基金積立及び金融機関の自己資金による協調融資につき、資金回収・諸手続を金融機関にて実施。 事業そのものを市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 現行の融資利率が、北海道等の同様の融資制度より高いため、融資利率の見直しや、貸付上限額・返済期間・据置期間などについて、金融機関と調整する必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 商工中央金庫預託金については、市からの原資預託が無くても円滑な融資が行われることが確認できたことから、平成28年度末をもって原資預託を廃止した。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 中小企業向け融資制度につき、他の事業との統合は馴染まない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 信用保証料の補助については、補助率及び上限額を設定している。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替 ) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	商工観光課商工労政担当		
事務事業名	商工業振興事業	事業番号	10174
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-8 商工業の振興
	施策目標	活力と賑わいのある商工業のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	関係団体・事業所・市民
	対象者の今後の予想	中小企業の経営・販路が拡大される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内中小企業の振興のため、中小企業振興基本条例の運営や、地元製品のPRへの支援を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	地元製品のPR活動を行うことにより、地元企業製品の販路拡大や地元経済の活性化が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 中小企業振興講演会等の回数等	3件	2件	0件				3件	3件
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			2,184		1,369		3,023	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他						1,000	
	一般財源		2,184		1,369		2,023	
人員(人工)			0.08		0.08		0.08	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)			628		628		628	
総事業費 (=事業費+職員人件費)			2,812		1,997		3,651	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)			-		-			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	地元企業の商品のPR等による販路拡大により、事業所への経営支援が図られるため、今後も継続予定である。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	地元製品のPRにより、商品の販路拡大や地元経済の活性化が図られている。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	負担金・補助金については、必要に応じて見直す必要があるが、現時点では考えていない。
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	負担金・補助金については、事業内容を精査した上で、必要に応じて検討していく。
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	ものづくり補助事業については、平成28年度に単独にて実施したが、平成29年度より商工業振興事業へ再統合する。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	受益者負担を伴う事業は特にない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替 ) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成29年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	商工観光課商工労政担当		
事務事業名	まちなか賑わいづくり事業	事業番号	12491
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-8 商工業の振興
	施策目標	活力と賑わいのある商工業のまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	商店街・事業所・市民
	対象者の今後の予想	商店街来客者が増加される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	商店街を中心とした「まちなか」への賑わいを取り戻すため、商店街等へ短期的な振興支援を行い、「まちなか」の活性化を目指す。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	商店街が実施する各種商店街イベントに対する財政的支援を行うことにより、商店街費用の軽減が図られ、また、イベントにより商店街の魅力発信・集客力の増加が期待できる。コミュニティスペースの設置・運営することにより、交流の場としての提供や地域の情報発信などにより、商店街地域の活性化が図られる。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 イベント支援件数	4件	4件	3件				6件	8件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		7,415		6,106		10,725		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他						7,445	
	一般財源			7,415		6,106		3,280
人員(人工)				0.04		0.04		0.04
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)				314		314		314
総事業費(=事業費+職員人件費)				7,729		6,420		11,039
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				2,576		2,140		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	商店街等のイベント実施により、集客・売上の増加が見込まれるほか、コミュニティスペース(恋間)の提供により、交流の場や地域情報の発信など、商店街地域の活性化が図られるため、今後も継続する予定。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 市民に対する商店街の魅力向上が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない まちなかサロン恋間については、費用対効果を考えると今後の施設の在り方を含め、幅広く関係機関・団体に意見を聞き、対応が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 実施時期・場所・内容により、事業費の抑制等検討する余地はある。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 空き店舗出店支援事業については、平成28年度に単独にて実施したが、平成29年度よりまちなか賑わいづくり事業へ再統合する。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 各補助金について、一定の補助率・上限額を設定している。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり(H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	商工観光課商工労政担当		
事務事業名	空き店舗出店支援事業	事業番号	12636
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-8 商工業の振興
	施策目標	活力と賑わいのある商工業のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	商店街・事業所・市民
	対象者の今後の予想	商店街区の出店が増加される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	商店街を中心とした「まちなか」への賑わいを取り戻すため、商店街区の空き店舗への出店に際する補助を行い、商店街の活性化を目指す。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	商店街区における空き店舗の利活用之际し、出店者に対する財政的支援を行うことで、商店街区のにぎわい・活性化が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 空き店舗出店数	7件	3件	2件				10件	15件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		3,448		1,423		12491 まちなか賑わいづくり事業へ統合		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	3,448		1,423				
人員(人工)				0.04		0.04		
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)				314		314		
総事業費(=事業費+職員人件費)				3,762		1,737		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,836		868		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現行制度では、商店街区への出店に限定しているが、市内各所に空き店舗が存在していることから、その対象地域の拡大について、関係機関・関係団体と協議し、検討していく。
今後の動向・市民ニーズなど	商店街区以外の空き店舗に出店した際の財政的支援が可能となる。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 空き店舗を活用して欲しい商店街と、新規に出店したい事業主において、相互的にメリットがある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 財政的支援要素が強いため、事業の特殊性からも、市以外が単独で取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 現行の対象区域は商店街振興組合法における商店街区となっており、商店街区外における出店については補助対象外となっているため、必要に応じて見直しを図る必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 空き店舗出店支援につき、補助の上限・対象期間は現状のままが妥当と考える。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 空き店舗出店支援事業については、平成28年度に単独にて実施したが、平成29年度よりまちなか賑わいづくり事業へ再統合する。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 一定の補助率及び上限額、対象期間を定めて補助を行っている。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替 ) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成29年6月